

質問回答書

件 名 横浜市立市民病院跡地基盤整備工事

質 問	回 答
<p>1 工事全体の施工フローについてご教示願います。</p> <p>2 図面番号11 残存杭・人工地盤柱等取壊し平面図の取壊し対象の凡例に『C1～C8』と記載がありますが、図面はC1～C3までしか記載がありませんが、C3まででしょうか。ご教示願います。</p> <p>3 図面番号11 残存杭・人工地盤柱等取壊し平面図の残存杭の取壊し方法及び残存杭取壊し数量は設計書のどの項目に計上されていますか。ご教示願います。</p> <p>4 特記仕様書1一般事項（5）仮設材等の引継ぎについてですが引継ぐ仮設材の詳細（品名、数量、計上寸法など）及び実際にリース料金を支払うリース会社についてご教示願います。</p>	<p>1 施工手順については任意です。諸条件を確認のうえ策定し、監督員の承諾を得てください。 設計では、西側法面部とグラウンド部の施工を同時に連動しながら進めており、西側法面部完了後、下水道工事に着工する工程としています。</p> <p>①「西側法面部」の主な工種の施工フロー 伐採工→仮設工→取壊・撤去工→土工（法面掘削）→取壊工（人工地盤杭）→土工（法面2次掘削）→取壊工（擁壁）→重力式擁壁工→土工（盛土）→法面排水工+法面工（整形・張芝）→フェンス工</p> <p>②「グラウンド部」の主な工種の施工フロー 吸出し防止材→取壊工+盛土+擁壁工 → 「防球ネット（別工事）」→擁壁工（野球場擁壁）</p> <p>③ 造成完了後 雨水排水幹線工、汚水排水幹線工</p> <p>2 人工地盤柱はC1～C3までです。</p> <p>3 第0002号内訳書「構造物取壊工」の「構造物とりこわし 鉄筋C0」に計上しています。</p> <p>4 施工ヤードを囲うガードフェンス、仮囲い、目隠しシート、門扉を引き継ぎます。また段差や斜面部には単管パイプ等による手すり、仮設通路、昇降階段を設置しています。これらは市所有物で本工事のあと次の工事へ引き継ぐ予定です。 鋼矢板はジェコス（株）からリースしており以下のとおり。 ・Ⅲ型 7.5m64枚、8m211枚、8.5m33枚 ・Ⅳ型 9m138枚、9.5m98枚、10m541枚、10.5m68枚 そのうちⅣ型10m138枚は本工事で買取ります（残置）。 またリースとは別に市所有の鋼矢板Ⅲ型 5.5m5枚、6m6枚、Ⅳ型 7.5m1枚を引き継ぎます。 西側法面下の仕切りは地権者と調整中で、別途委託業務にて令和7年3月施工し、本工事に引き継ぐ予定です。</p>

質 問	回 答
<p>5 図面番号18に記載されている仮囲いK-1(4)の詳細(構造図など)についてご教示願います。また、No.3断面図に記載されている鋼矢板は人工地盤駐車場の上にクレーンを設置して作業すると思われませんが、床などを補強せずに施工できできることを事前に確認されていますか。補強等が必要になった場合は設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>5 K-1-(4)は仮囲い鉄板を単管で固定するもので通常の仮囲い(高さ3m)を想定しています。 (土木工事標準積算基準書(土木工事編)の参考図(仮囲い概念図)参照) 人工地盤は過年度工事で既に大型車の通行やクレーン等重機の足場で使用しており構造に問題ないと考えています。</p>
<p>6 図面番号18に記載されている仮囲いK-1(1)(既設)及び西側(国道側)の仮囲いですが、現地を確認したところまだ設置されていないように思われますが、現在施工中の「横浜市民病院跡地基盤整備工事に伴う樹木伐採等業務委託」で設置するものでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>6 設置位置や構造などについて地先の方と調整中で令和7年3月に委託業務で設置する予定です。</p>
<p>7 RC擁壁の設計書に記載されている暗渠排水管VP75は図面に記載されている水抜きパイプのことでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>7 水抜きパイプです。</p>
<p>8 図面番号41に記載されている擁壁展開図の各タイプの擁壁の長さは躯体の寸法でしょうか。伸縮目地の中心の寸法でしょうか。ご教示願います</p>	<p>8 伸縮目地を含めた長さです。</p>
<p>9 特記仕様書2施工仕様(2)構造物取壊し②に記載されているRC擁壁等とは図面番号20～23に記載されているH型鋼擁壁のことでしょうか。ワイヤーソーで切断の場合、足場が必要になると思われませんが、設計書のどの項目に計上されていますか。切断する高さは▽26.50まででよろしいでしょうか。また、ワイヤーソーで切断したコンクリートブロックをクレーンで撤去すると思われませんが、人工地盤駐車場の上にクレーンを設置して作業すると思われませんが、床などを補強せずに施工出来ることを事前に確認されていますか。補強等が必要になった場合は設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>9 RC擁壁等にはH型鋼擁壁の他に図面10に表示されているL型擁壁、RC擁壁(タイプ1,2)も含まれます。構造は図面7,16,17を参照ください。 ワイヤーをかける際の足場について、設置が必要な場合別途協議事項とします。削孔は掘削中に施工可能と考えています。 H型鋼擁壁の切断する高さは図面16のとおりとします。 RC擁壁等の切断撤去は人工地盤撤去後を想定しており、クレーン作業は切土上(敷き鉄板)に設置することを想定しています。</p>
<p>10 図面番号19～23に記載されているタイロッドのピッチ(間隔)についてご教示願います。</p>	<p>10 1.2～2.5mピッチです(図面10参照)。</p>
<p>11 図面番号24,25に記載されている既設の石積み擁壁は本工事で撤去すると思われませんが、基礎部を撤去するための掘削が図面には記載されていないように思われますが、図面及び設計書のどの項目に計上されていますか。また、既設石積みの撤去方法についてご教示願います。</p>	<p>11 擁壁の撤去・設置に関する小断面の床堀は図示していません。掘削条件毎に土量を集計し「第0007号土工(西側立面)」の「床堀り」にて計上しています。間知ブロック擁壁の撤去は「第0002号構造物取壊工」の「構造物とりこわし無筋C0」にて計上し、圧砕機を用いた取壊しを想定しています。</p>

質 問	回 答
<p>12 RC擁壁杭施工時の施工基面の高さについてご教示願います。また、杭打機の施工地盤の支持力は事前に確認されていますか。平板載荷試験等により支持力が不足していて地盤改良等が必要になった場合は設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>12 施工基面は杭頭から1 m高で想定しています。支持力の確認はしていません。支持力不足の場合は別途協議事項とします。</p>
<p>13 RC擁壁杭施工時に残置してある既設建築物基礎等は杭施工の支障にならないでしょうか。図面番号41では杭と既設建築物基礎が干渉している箇所がありますが、杭施工の支障にはならないでしょうか。ボーリング調査等により既設建築物基礎が支障になる場合は設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>13 RC 擁壁杭は既設杭が支障とならない箇所に配置しています。 新たに支障物が発見された場合は別途協議事項とします。</p>
<p>14 RC擁壁杭の積算時の見積を採用した工法名・会社名等をご教示願います。</p>	<p>14 プレボーリング・セメントミルク根固め工法またはそれに準ずる工法として見積を徴収しています。会社名は提示していません。</p>
<p>15 設計書 第0029号 作業土工（排水工）は設計書 第何号に伴う作業土工でしょうか。ご教示願います。</p>	<p>15 「第 0029 号作業土工（排水工）」は「第 0032 号排水工」と「第 0033 号U型雨水柵工」の土工です。</p>
<p>16 設計書 第0031号 作業土工（施設整備工）は設計書 第何号に伴う作業土工でしょうか。ご教示願います。</p>	<p>16 「第 0031 号作業土工（施設整備工）」は「第 0041 号フェンス工」の土工です。</p>
<p>17 設計書 第0038号矢板工は雨水排水、汚水排水に伴う矢板工でしょうか。ご教示願います。</p>	<p>17 そのとおりです。</p>
<p>18 図面番号94 仮設平面図-1（防球ネット基礎工事時）（参考）に防球ネット建柱仮設路で敷鉄板69枚を設置・撤去するのは今回工事でしょうか。防球ネット工事でしょうか。また、防球ネット工事施工期間の敷鉄板の賃料は今回工事に含まれていますか。防球ネット工事に含まれていますか。ご教示願います。</p>	<p>18 仮設路 69 枚設置撤去は今回工事です。賃料は今回工事に含まれています。</p>

質 問	回 答
<p>19 施工条件の明示内容<工程項目>関係機関との協議について設計段階で行った協議内容、契約後に行う協議内容を具体的にご教示願います。</p>	<p>19</p> <p>① 協議済み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工作物計画通知（確認済証）（横浜市建築局） ・土砂災害特別警戒区域等の指定の解除に係る事前協議（県横浜川崎治水事務所） ・帷子川分水路近接協議（県横浜川崎治水事務所） <p>② 契約後実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元説明会の実施 ・工作物計画通知検査済証取得に向けた施工調整（検査対応等）（横浜市建築局） ・土砂災害特別警戒区域等の指定解除に向けた施工調整（完了確認対応等）（県横浜川崎治水事務所） ・現場内他工事との調整 ・他工事と土砂の受入時期・量・通路等の調整
<p>20 特記仕様書 1一般事項（6）再生砕石埋戻し層の沈下測定のコストは設計書のどの項目に計上されていますか。ご教示願います。</p>	<p>20 沈下計測は日常的に計測するものではなく、出来形管理の一環として施工上必要なものと考えており、項目として計上していません。</p>
<p>21 特記仕様書 1一般事項（10）排水施設の計画確認申請手続きの対象となる排水設備についてご教示願います。</p>	<p>21 設計図書に示す工事区域内の排水施設が対象となります。</p>
<p>22 図面番号51に記載されている柱状図No.52-1の場所についてご教示願います。また、杭施工に伴い支持層が傾斜している恐れがあるため追加でボーリング調査等が必要と思われますが設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>22 図面 27 の西側法面上段付近に「No.52-1」を表示しています。市民病院跡地（本工事範囲）では他に 17 か所ボーリング調査を実施しています。</p> <p>杭基礎の基盤層は標高 25m～30mの間と想定しています。ボーリング追加の必要性については別途協議事項とします。</p>
<p>23 図面番号69に記載されているX-1～X-7の断面図についてご教示願います。</p>	<p>23 現在作成していません。</p>
<p>24 設計書 第0002号 構造物取壊工のワイヤーソー切断に伴い発生する濁水の処理は設計書のどの項目に計上されていますか。ご教示願います。</p>	<p>24 「第 0045 号濁水処理」の「建設汚泥処理料」にて計上しています。</p>
<p>25 設計書 第0007号 土工（西側法面）の概要に杭撤去、杭撤去跡と記載されていますがここで記載されている杭は図面番号11の残存杭でしょうか。ご教示願います。また、残存杭の場合、撤去方法と撤去数量は設計書のどの項目に計上されているかご教示願います。</p>	<p>25 図面 11 の A 1 ～ A 8、C 2、C 3 の残存杭が対象です。法面 1 次掘削後の基盤面より深く杭を撤去するため掘削・埋戻しを計上しています。撤去は「第 0002 号構造物取壊工」の「構造物とりこわし 鉄筋 CO」で計上しています。</p>

質 問	回 答
<p>26 特記仕様書2施工仕様（5）土工（西側法面、グラウンド）で盛土に使用する土砂は現場発生土、土砂仮置場の6000m³、その他工事からの流用土となっておりますがそれぞれの場所ごとの土量の内訳についてご教示願います。他工事からの流用土の運搬は他工事で行うものでしょうか。また、盛土材料の品質規格についてご教示願います。現場発生土、土砂仮置場の6000m³、その他工事からの流用土が品質規格を満足していない場合は設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>26 施工計画により土の流用場所・時期は変わると考えています。現場発生土に対し盛土・埋戻に必要な土量は約 16,000m³ 不足します。 仮置場(場外)から 6,000m³ のほか、不足分は他工事から流用します。他工事(場外)の土砂は他工事が運搬します。他工事は調整中で各工事の場所・土量は未確定ですが、令和7年度に搬入完了する工事から選定しています。 盛土材は木の根など不純物が含まれていないことを確認し現地で監督員の承諾を得てください。盛土材及び施工は土木工事施工管理基準によるものとし、詳細は監督員と協議してください。締固めに不適な土砂が搬入された場合、別途協議事項とします。</p>
<p>27 図面番号30に盛土工詳細が記載されていますが、解体土工法面に行う段切りの数量(施工費)は設計書のどの項目に計上されていますか。ご教示願います。</p>	<p>27 段切りは共通仮設費の率(準備費)に含まれています。段切り、盛土については土木工事共通仕様書に従って施工してください。</p>
<p>28 西側法面の解体土工法面に行う盛土の水平排水材の数量は設計書 第0009号 法面工の水平排水材設置 1,365mでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>28 そのとおりです。</p>
<p>29 図面番号04に記載されている園路(W-1, 2, E-1, 2, 3)の構造図についてご教示願います。</p>	<p>29 園路については本工事対象外です。図面 29 に園路 W-1 の縦断図をつけています。園路 W-1 部の整地高さは園路計画高から 20 cm下がり設定しています。</p>
<p>30 現地を確認したところ、西側法面に今回工事で伐採すると思われるウメの木が数本残っていますが、地元との協議等により残しているのでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>30 西側法面の樹木については全て伐採予定です。</p>
<p>31 図面番号06撤去平面図に記載されているL型擁壁撤去38.2mですが家屋に近接しておりますが撤去方法はワイヤーソーでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>31 ワイヤーソー及びコンクリート削孔により L 型擁壁を分割し、背後に移設してから取り壊すことを想定しています。</p>
<p>32 設計書 第0002号 構造物撤去工のワイヤーソー切断の対象構造物及ワイヤーソー切断の割付図についてご教示願います。</p>	<p>32 別紙参照。</p>
<p>33 設計書 第0005号 仮設矢板工(引継)の鋼矢板引抜IV型は236枚+471枚=707枚ですが特記仕様書2施工仕様(3) 仮設矢板(引継)には鋼矢板IV型リース845枚と記載されています。数量に差異がありますが積算は設計書の通りでよろしいでしょうか。数量はどちらが正しいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>33 設計書のとおり積算してください。 鋼矢板IV型リース 845 枚のうち 138 枚は本工事で買取り、部分的に残置するため引抜は 707 枚となります。</p>

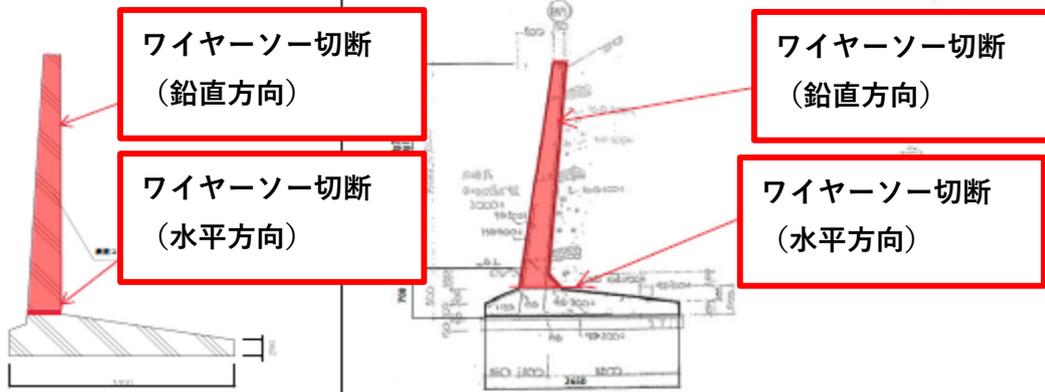
質 問	回 答
<p>34 特記仕様書2施工仕様 (3) 仮設矢板 (引継) ①に切盛土が完了した箇所から本工事で撤去するとなっておりますが、現地を確認したところ、鋼矢板は自立式でありどの高さまで盛土等を行えば引抜が完了でしょうかご教示願います。</p>	<p>34 土地の段差が1 m以内で引抜ができると考えています。</p>
<p>35 図面番号03現況平面図 (着工時) に記載されている▽○○.○○の数値は現況の高さでしょうか。図面番号06撤去平面図に記載されているか。ご教示願います。</p>	<p>35 図面番号 03 は現況高さです。 図面番号 06 の建物図 (がん検診センター等) は躯体撤去前の状況図です。着工時の地盤高さは図面番号 03 を参照してください。</p>
<p>36 図面番号10西側既存擁壁撤去平面図に間知ブロック積擁壁撤去L=51.1m (別図参照) と記載されていますが、別図は図面番号何番でしょうか。ご教示願います。</p>	<p>36 図面番号 17 です。図面と現地の寸法が異なる場合は設計変更の対象とします。</p>
<p>37 横浜市医療局病院経営本部工事請負契約に係る最低制限価格取扱要綱の (最低制限価格の算出方法) 第3条 (1) にア、イ、ウと記載がありますが、今回工事ではアに該当の工事で宜しいのでしょうか。ご教授願います。</p>	<p>37 アに該当します。</p>
<p>38 特定建設共同企業体の業者コードが発生しないため、入札書への業者コード記載は不要であるという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>38 業者コードの記載は必要ありません。</p>
<p>39 入札書ついて、代表者印を押印したうえで、本件責任者および担当者の情報を記載してもよろしいでしょうか。</p>	<p>39 押印がある場合は、本件責任者および担当者の情報の記載は必要ありません。</p>
<p>40 「横浜市医療局病院経営本部工事請負等競争入札参加要領」第13条の 代理人による入札について、「代理権を証する書類」は、「委任状」を指す という認識でよろしいでしょうか。 また、「代理権を証する書類」の書式をご教示ください。</p>	<p>40 「代理権を証する書類」の指定書式はありません。代理権を証することができる委任状等を提出してください。</p>
<p>41 共同企業体協定書兼委任状 (第4様式) について、「登録日」、「契約番号」、「業者コード (JV)」の欄に記入する内容をご教示ください。</p>	<p>41 登録日は、共同企業体協定書兼委任状 (第4様式) の提出日を記載して下さい。契約番号及び (JV) 業者コードの欄は空欄としてください。</p>
<p>42 「入札書」と「工事費内訳書」を提出する際の封筒に記載すべき事項や、封入時の留意点等をご教示ください。</p>	<p>42 封筒表面には、工事件名とともに「入札書類在中」と記載してください。</p>

質 問	回 答
<p>43 第0006号 内訳書 仮設工(防護) 枝番00797 SJ0940 仮囲い損料内の コードZ0006070001 仮囲い10m当り仮設材損料 単管土中打込式 H=3.0 mについて、土木工事資材等単価表 令和6年12月に ありませんでした。 こちらの単価についてご教示ください</p>	<p>43 Z006070001「仮囲い10m当り仮設材損料」は 244 円です。</p>

ワイヤーソー切断対象構造物

L型擁壁：図面番号07

RC擁壁（タイプ1、タイプ2）：図面番号17



H形鋼擁壁（タイプ1，タイプ2）：図面番号16

H形鋼擁壁（タイプ3）：図面番号16

